

POI EX（テーパータイプ）				
	第1段階 OAM 径	ファイナル OAM 径	ファイナルドリル TP	備考
37-8TP	深度 8mm、径 2.2	深度 5mm、径 3.2	JMM 指定サイズ	
37-10TP	深度 10mm、径 2.2	深度 6mm、径 3.2	JMM 指定サイズ	
37-12TP	深度 12mm、径 2.2	深度 8mm、径 3.2	JMM 指定サイズ	
37-14TP	深度 14mm、径 2.2	深度 10mm、径 3.2	JMM 指定サイズ	
42-8TP	深度 8mm、径 2.2	深度 5mm、径 3.6	JMM 指定サイズ	
42-10TP	深度 10mm、径 2.2	深度 6mm、径 3.6	JMM 指定サイズ	
42-12TP	深度 12mm、径 2.2	深度 8mm、径 3.6	JMM 指定サイズ	ステップ（4）（5）までを OAM で代用するイメージです。
42-14TP	深度 14mm、径 2.2	深度 10mm、径 3.6	JMM 指定サイズ	

POI EX（ストレートタイプ）				
	スリッティング無し	スリッティングあり	ファイナルドリル、ST	備考
37-8SP	深度 8mm、径 3.2	深度 8mm、径 3.4	JMM 指定サイズ	
37-10SP	深度 10mm、径 3.2	深度 10mm、径 3.4	JMM 指定サイズ	
37-12SP	深度 12mm、径 3.2	深度 12mm、径 3.4	JMM 指定サイズ	
37-14SP	深度 14mm、径 3.2	深度 14mm、径 3.4	JMM 指定サイズ	
42-8SP	深度 8mm、径 3.6	深度 8mm、径 3.8	JMM 指定サイズ	
42-10SP	深度 10mm、径 3.6	深度 10mm、径 3.8	JMM 指定サイズ	
42-12SP	深度 12mm、径 3.6	深度 12mm、径 3.8	JMM 指定サイズ	
42-14SP	深度 14mm、径 3.6	深度 14mm、径 3.8	JMM 指定サイズ	

POI EX（テーパータイプ）の場合

2段階の凸型のインプラント窩にする必要があります。第1段階（深）、ファイナル（浅）になります。最終形成は指定のファイナルドリル TP を使用してください。

臨床的には、インプラント長を挿入リミットとして、φ2.4 まで拡大します。挿入時の抵抗が強い場合には、インプラント長まで挿入する必要はありません。

拡大後、メーカー指定のドリルコントラ #22 でインプラント長まで削合してください。その後はファイナル OAM 径まで拡大します。（深さは表を参照）

POI EX（ストレートタイプ）の場合

ストレートの場合は、スリッティングの有無で拡大推奨サイズが違います。「スリッティングあり」の場合は、オーギュメントを骨内から抜いた場合に骨の後戻りがあるため、「スリッティング無し」に比較してワンサイズ大きく拡大する必要があります。

臨床的ヒント！！

ファイナルドリル **TP**、**ST** 使用時にマニュアルドライバー（※1）を使用すると、骨頂部の皮質骨を飛ばすリスクが少なくなります。骨質が軟らかくファイナルドリルまでオーギュメーターのみで拡大できた場合には、マニュアルドライバーに装着したドリルを使用すると"モーターレス“でインプラント窩を形成することもできます。

コントラドリル**#22**、ファイナルドリル **TP** の代用品として、トレフィンバーのご利用をお勧めします。

オーギュメーターの挿入がインプラント長まで達しない場合、側面部に刃が付与されていないトレフィンバー（※2）を使用すると骨頂部の裂開が防止できます。

また、海綿骨を採取することができるため、骨補填材として利用することもできます。

参考商品（詳細はお問合わせください。）

※1) 商品名：2 次オペ用ボーンカウンターツールマニュアルドライバー

販 売：白鵬 価 格：9,200 円（参考価格）

※2) 商品名：K-SYSTEM KS3.2mm セット

販 売：(株)メディカルエイペックス

価 格：58,500 円（税抜き）

◇ブレード着脱には、専用ドライバーがあると便利です。

商品名：ドライバー 価格：3,000 円（税抜き）

インプラント長まで挿入できない場合、骨頂部のみ拡大してインプラント長まではトレフィンバーをご利用ください。
無注水による削合ができますので、採取した骨を使用することも可能です。



当資料は(株)メディカルエイペックスが外科マニュアル、ユーザーからの情報を基に作成いたしました。